

ASAHI GAOKA SENIOR HIGH SCHOOL

SCHOOL GUIDE BOOK 2024 DIGEST

小田原から世界へ
一人ひとりの夢実現

二つの校地 二つの学科
小田原のまちが教室

スプリングセミナー開催
5/27(土)・6/3(土)・6/17(土)・7/1(土)
各回とも午後1時より第1校地(城内キャンパス)にて
①学びと進路に係る講演と在校生体験報告
②相談会
③第2校地(久野・荻窪キャンパス)のクラブと
施設の見学を同時実施
※本校ホームページより申し込み受付中

いつでも相談できる「入試相談室」開設中
平日17:00~20:00、土日祝9:00~17:00

学校法人新名学園 旭丘高等学校

●学校法人新名学園 旭丘高等学校生徒募集

【募集定員】533名(推薦266名、一般267名)

【募集学科】普通科(男女)270名/総合学科(男女)263名

○総合学科:「大学進学クラス(学業クラス・スポーツクラス)」「国際クラス」「進路探求クラス」「ベーシッククラス」
※総合学科の大学進学クラス(学業とスポーツ)と国際クラスには大学進学希望者を対象にした特別奨学生制度があります。

詳細は本校体験入学の特設講座や地区別相談会などの場でおたずねください。

○普通科:「一般クラス」「クリエイティブクラス」「不登校生ベーシッククラス」

●体験入学セミナー日程

※城内キャンパス(第1校地)と久野・荻窪キャンパス(第2校地)で同時開催

第1回 7/29(土) 第2回 8/26(土) 第3回 9/9(土)

第4回 9/30(土) 第5回 10/7(土) 第6回 10/21(土)

第7回 10/28(土) 第8回 11/18(土) 第9回 11/25(土)

第10回 12/2(土) 第11回 12/9(土) 第12回 2024年1/13(土)

※7/29(土)は「第2校地フェスティバル」を開催します

※文化祭11/11(土) <午前10時~午後2時>

中学生と保護者の皆さんは見学できます。お問い合わせは本校事務所まで。0465-24-2227

○体験入学は本校ホームページより参加申し込みができます。
(マイコンパスより →QRコードから)



旭丘高校の進学カリキュラムと学習環境が充実しています

○第1校地・第2校地の全教室へのWi-Fi環境整備を土台に、昨年度の新入生より、生徒一人ひとりがタブレット型端末(クロムブック)を持ち高度情報化社会に対応する学習を展開しています。

○日常のカリキュラムにおける進路・進学指導の充実とともに夏休み・冬休みにおける「進学特別講座」の開講、第1・第2両校地への学習室の設置、模擬試験の実施、タブレット端末を活用した学習ソフトの導入などの取り組みを進めています。

○さらに、本校の専任教員と外部の専門機関のスタッフがチームを組んで行う放課後の学力育成講座・学力発展講座を今年度より開設することを検討しています。

卒業生の主な大学合格実績 (過去10年より一部のみ掲載)

青山学院大学／慶應義塾大学／上智大学／中央大学
法政大学／明治大学／日本体育大学／東京藝術大学

亞細亞大学／桜美林大学／神奈川大学／鎌倉女子大学／関東学院大学／国士館大学／駒澤大学
相模女子大学／産業能率大学／湘南医療大学／順天堂大学／尚美学園大学／大東文化大学／高千穂大学
拓殖大学／玉川大学／帝京大学／帝京平成大学／東海大字／東京農業大学／東洋大学／日本大学
武藏大学／立正大学／和光大学 ※進路・進学指導の取り組みースタディサプリの活用、放課後学習環境を計画中。

新名学園旭丘高等学校



第1校地
(城内キャンパス)
史跡と共に

〒250-0014 神奈川県小田原市城内1番13号
TEL 0465-24-2227 (代) FAX 0465-22-0216



第2校地
(久野・荻窪キャンパス)
豊かな自然と共に

〒250-0042 神奈川県小田原市荻窪1980
TEL 0465-21-0660 (代) FAX 0465-21-0680

一人ひとりの個性と進路・進学の求めに応える教育課程

～旭丘高校の多様な学科・クラス紹介&今春卒業生の声～

※それぞれの学科・クラスの特性と進路の目標に応じた学力形成を図る特別指導態勢が
学内・学外講師の共同で組まれています。

「進学対応」「基礎学力定着」「小論文対策」「共通テスト対策」「英検対策」各講座開講予定。オンラインサポートもあり。

総合学科

自分に適した学びで力を伸ばし
進学、進路をしっかりと見定める



大学進学・学業クラス

- 大学や専門学科を有する短期大学への進学を目標に、高校3年間を過ごす人たちのためのクラス。
- 大学進学の基礎となる英語・国語が共通履修科目として増単位。
- 2・3年次の選択科目で受験対策やそれぞれの進路に合った科目を設置。

卒業生の声 森田 奏音 拓殖大学国際学部在籍（学業進学クラス卒業）

ロシアのウクライナ侵攻の問題に心を痛めていた私でしたが、定例化されている「校長と生徒会総務の懇談」で、国連が加盟国の全会一致で採択したSDGs運動の経過と意義を知り、私たち一人ひとりが足元から「平和」や「人権」について学び行動することが、やがて世界を変える力になるのだと希望が生まれました。大学では好きな理数の勉強を生かして国際関係に関する経済を学び、地域や世界の課題を解決する一人となっていきたいです。
taす。



大学進学・スポーツクラス

- 普通科目と体育・スポーツ・健康分野の科目群をバランスよく履修・習得。
- カリキュラムを工夫し、専門的実技の授業と部活動を連動し一体化する。
- 科学的トレーニングや自らの身体ケアについての学習も充実。

卒業生の声 山中 健太 東海大学体育学部在籍（スポーツ進学クラス卒業）

高校から陸上競技を始めた自分は、思うよう記録が出せず苛立ち迷いました。しかし顧問の先生の的確な指導と仲間の励ましで自信が持てるようになりました。「基礎体力」の授業で自分の身体を科學し、日々の練習に計画的に取り組み、3年次にはインターハイ1位、国民体育大会全国7位を達成することができました。スポーツを通して相手を尊重する心も培い、将来私は子どもたちの心と体を育てる体育教師を目指して大学で学びます。



国際クラス

- 国際分野の進路を拓きたい日本人の生徒と日本で生活する外国籍の生徒がともに学ぶ。
- 外国籍の生徒には自立と進路実現のための日本語習得のカリキュラムあり。
- 地球時代の国際社会を生きる上で必要な資質と能力を育む。

卒業生の声 浦野 茜 日本外国语専門学校アジア・ヨーロッパ言語科在籍（国際クラス卒業）

国際クラスのホームルームでは様々な国の言葉が飛び交い、多くの国の習慣や文化に触れる機会がありました。私は言語への関心が高まり以前から好きだった韓国語に加え中国語にも挑戦。また、外国籍の仲間に日本語や日本の文化を教えることで、自分と自分の国や言葉を見直すことが出来ました。将来は国を越えて人をつなぐ仕事をしたいと目標を定め、卒業後は韓国語の専門学校に進学し、そこから韓国の大学に編入学する計画です。



進路探求クラス

- 1年次に基礎的・基本的な知識・技能を習得。
- 2・3年次に幅広い総合・自由選択科目群で応用発展の学力を形成。3年次にインターンシップあり。
- 情報、ビジネス、国際、福祉、アート、スポーツなど、分野別の学習が可能。

卒業生の声 増島 冬凱 明治大学法学部在籍（進路探求クラス卒業）

ホームルームと学校、そして小田原のまちで様々な人と出会い、どう人との関係を築いていけばいいのか、どう相手を気づかうべきなのかを学び、大きな視野で自分と人との関係を見ることが出来るようになったことが高校3年間の財産です。より自分を高め、そこに集う人たちと切磋琢磨したいと今の進路先を選びました。法律を学び、高校時代の人と人との関係についての関心を更に社会的な視野を持った学びへと発展させたいと思います。



普通科

自分に適した学びで力を伸ばし
進学、進路をしっかりと見定める



一般クラス

- 知を育てる一般教科・普通科目群と「進学・進路選択講座」を開講。
- ホームルームを土台に、学習と進路に向かう共同を深める。
- 仲間と対話し共同する交わりの活動が「学力の土台」をつくる。

卒業生の声 岡野 陽 亜細亜大学経営学部在籍（一般クラス卒業）

高校では、身近なことを題材にして分かりやすく社会の問題に視野を広げてくれる社会科の授業が好きでした。それが大学のオープンキャンパスでの模擬授業体験につながり、大学での学びの目標を見出すことが出来ました。先生方が生徒としっかりと向き合いサポートしてくれる高校生活は、やりがいを感じる充実したものでした。学年委員の活動を通して自信を持てるようになつたことで、進路に対しても積極的に挑戦する自分になりました。



クリエイティブクラス

- 学び直しを土台に、生きる力と進学・進路を切り拓く総合的・発展的な学力を形成する。
- 他者との交わりを通じて、豊かな言語力と数量の認識力を形成する。
- 1年次は基礎学力の回復、2年次からは基礎・応用・発展の学力を養う。

卒業生の声 阿久津 駿斗 日本さかな専門学校海洋生物学科在籍（クリエイティブクラス卒業）

私は小さい頃から魚と触れ合い、魚についての発見や感動を記録に残しておきたいと魚の絵を描いてきました。地球温暖化や海水汚染など魚を取り巻く環境の悪化に心を痛めているなか、文化祭でSDGsを知り、新しい世界をつくる運動だと感じました。そして日中青少年書画展に出品し、自分の魚の絵を通して世界の様々な人と繋がっていけると感じました。「さかな」とかかわる課題解決に取り組む1人として社会に貢献して行きたいです。



総合学科・普通科

ベーシッククラス

- 不登校生徒の発達保障を図る。不登校経験者の再スタートを支援。
- 30人以下の少人数編成で高等学校全日制課程のカリキュラムを展開。
- 「ことばと交わり」「からだ」「基礎の数学」を学校設定科目として配置。
- 文部科学省の認可を受けた通信制の教育方法によるサポート制度があります。

卒業生の声 飯田 麻季 神奈川大学化学生命学部在籍（ベーシッククラス卒業）

私は、高校の生物の授業でDNAの構造による生き物の多様性など、自分がどういう風に生まれてきたのかや、動物の細胞のつくり、タンパク質のはたらきによって体全体が構築されていることなど、身近なことを科学的な視点で見ることを学びました。そして、演劇部の活動で仲間と力を合わせて一つの舞台を作り上げる喜びを感じたこともつながって、化学と生物を通じたものづくりを学び、社会に貢献したいと進路の目標が決まりました。



私立高校への学費支援制度が充実しています！

年収約700万円未満程度の世帯は授業料が実質無償に

国や就学支援金制度と県の学費補助制度を活用することで、年収約700万円未満程度の世帯に対しては本校の授業料が実質無償になります。それ以上の収入の世帯に対しても、所得に応じて軽減されます。

また、県内に在住の場合には年収約750万円未満程度の世帯に対して10万円の入学金補助が県から支給されます。